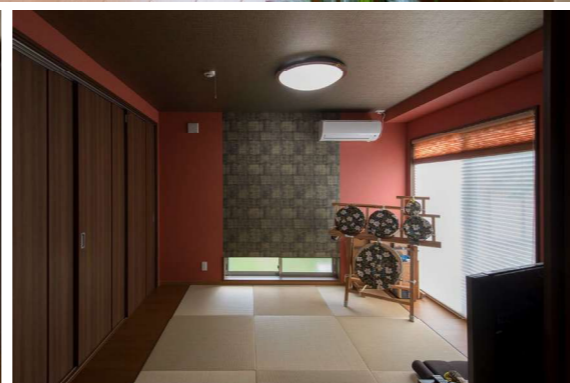
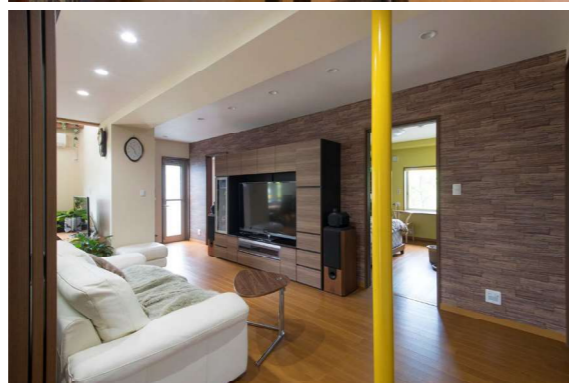


リフォーム前



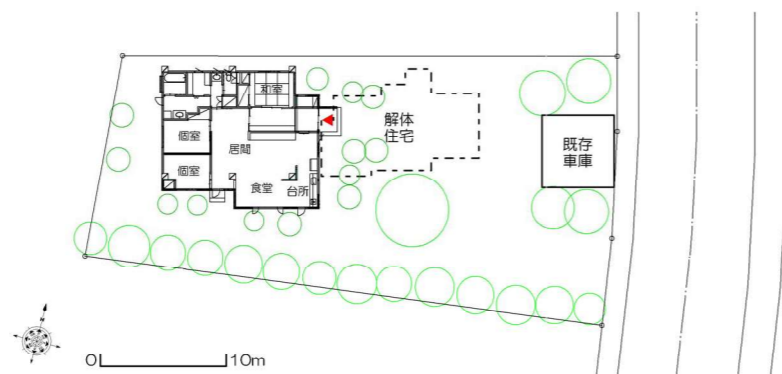
リフォーム後



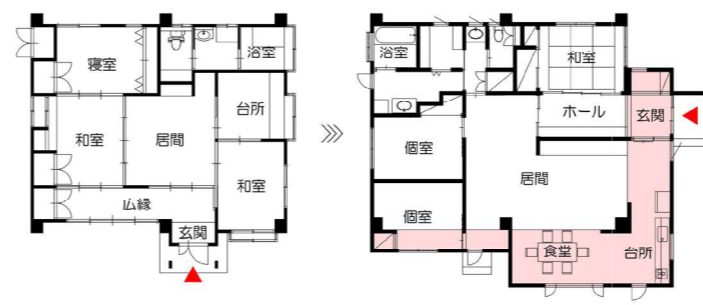
上：南東に位置する和室。明るすぎて障子を閉め切っていた／中：南側に面する 広縁／下：東側外観。既存の木造住宅が建ち迫っている

左上：壁を取り払い、LDK は広々とした一体空間となった。腰窓のフレーミング効果により庭の植栽が絵画のように切り取られて見える／中央：木造増築部は吹き抜けとし、高窓から光を採ることで、開放的な空間となった／左下左：補強用の鉄柱をアクセントカラーで塗り、構造材を現しのままデザイン的にも活かした／左下右：和室。以前の状態に比べて、弁柄色の壁紙と琉球畳を用いて、モダンな和室となった／右上：手前の木造住宅を撤去したことで、敷地にゆとりが生まれ、緑の中に佇む住宅となった／右中：外壁紺色が既存部、茶色が増築部／右下：緑に囲われた玄関アプローチ

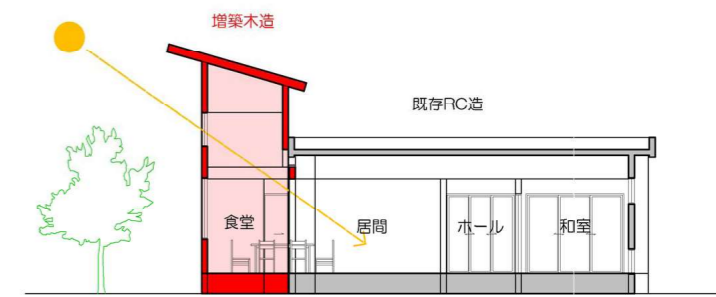
施主は子育てが終わった夫婦で、老後を緑豊かな住空間で過ごしたいという、終の棲み処としてのリフォームであった。敷地は、植栽が豊かで施主は景観をとても大事にしていたため、両親が亡くなり手広になった既存木造住宅を解体することで庭を広くとった。また、シンボルツリーをそのまま活かし、室内から緑が見えるように計画した。部屋がそれぞれ孤立し、暗い印象だったため、LDK を中心に大らかで明るい空間構成を模索した。コンパクトな住まいでありながらゆとりのある暮らしを目指した。



配置図



平面図



断面図

応募者	設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	リフォーム内容
志賀建築設計室	志賀建築設計室	有限会社 有水商事	30年	在来木造 RC造	平屋 一戸建て	2017年1月	210日間	2,100万円	既存RC造の全面リフォーム + 在来木造の増築